

令和 8 年度 新規取組および拡充した取組

No.	ターゲット	事業名	事業概要	分野	すこやかロードマップ
1	自ら健康行動を起こせる人	オーラルフレイル予防事業 (はこだて歯つらつ相談・お口の若返り教室)	対象年齢を 5 0 歳に引き下げ、新規で実施する「お口の若返り教室」では、歯科医師、歯科衛生士、管理栄養士、言語聴覚士の 4 職種が協力し、専門的な視点からお口の健康を総合的にサポートする。	歯・口腔の健康	より深い健康の知識に触れる機会づくり
2		市民健康教室	毎年課題に応じてテーマを選定。R8年度は認知症、オーラルフレイル、糖尿病性腎症、骨粗鬆症等をテーマに開催する。	歯・口腔の健康 休養 糖尿病・高血圧対策	より深い健康の知識に触れる機会づくり
3		健康経営実践報告会	市内の健康経営優良法人認定企業による実践報告を行い、健康経営の具体的な成功例を共有、参加者同士の交流機会を提供し、健康経営の推進を図る。	全般	自然に健康になれる環境づくり
4		健康増進センター運動講座	健康増進ルーム A において、1 回ごとに気軽に参加できる運動講座を無料で実施する。	全般	働く世代・次世代へのアプローチの強化
5		はこだて健幸アプリ～Hakobit～普及・啓発事業 バーチャルコース普及促進キャンペーン	冬季期間に低下しがちな運動習慣を継続させるため、屋内運動などにより、外出しなくても楽しんで取り組めるバーチャルコースに挑戦し、抽選でデジタルギフトを進呈する。	全般	健康づくり事業参加へのインセンティブの強化
6	健康への興味関心が少ない人	はこだて健幸アプリ～Hakobit～普及・啓発事業 フィットネスジム利用助成クーポン交付事業	健康増進センターのジム機能の廃止により市民の運動機会が減少すること、市民の運動習慣のきっかけづくり、冬期間の運動機会の確保のため、市内のスポーツクラブを値引価格で利用できる電子クーポンを一定条件を達成した方に対し、抽選によりプレゼントする。	全般	健康づくり事業参加へのインセンティブの強化
7		はこだて健幸アプリ～Hakobit～普及・啓発事業 スタートダッシュ＆お友達紹介キャンペーン	新規ダウンロードユーザーとお友達へアプリを紹介した既存ユーザーに、1,000 ポイントを付与するほか、6 月に抽選会を実施し、アプリの継続利用を促す。	全般	健康づくり事業参加へのインセンティブの強化
8		第3次函館市食育推進計画イベント 令和8年9月 函館蔦屋書店	第3次函館市食育推進計画概要版を配布したり、「函館市食育計画策定推進委員会」構成団体等の活動報告を行うことで、幅広い年代へ食育を推進する。	栄養・食生活	市民がいる場に出向く
9		「第3次函館市食育推進計画」普及啓発イベント ～朝ごはんを食べよう！～	イベントにて、無関心期の人でも実践できるような手軽に手に入る材料でサッと作ることのできるバランスの良い朝食メニューの紹介を行い、朝食を摂ることの重要性を伝える。	栄養・食生活	市民がいる場に出向く
10		「第3次函館市食育推進計画」普及啓発イベント ～ランチョンマット作り！～	子どもを通じて家族全体が食と健康に関心を持てるよう、バランスの良い食事となるよう料理カードを並べるランチョンマットづくりを行う。	栄養・食生活	市民がいる場に出向く
11		【拡充】大学での“ベジブラ！楽うまレシピ”の試食 および配布、朝食の重要性を啓発	不足しがちな野菜を摂取できる、簡単に作れて美味しい野菜料理のレシピを普及啓発するため、函館市食生活改善協議会と連携し、商業施設や大学等で“ベジブラ！楽うまレシピ”の試食配布を実施する。	栄養・食生活	市民がいる場に出向く
12		ベジブラ！楽うまレシピ「適塩かつ丼だくさんの スープ」の試食イベント	季節ごとに手に入りやすい野菜を取り入れた春夏秋冬バージョンの「はこだてミネストラ スープ」を北海道栄養士会函館支部と連携して考案し、試食配布を実施する。	栄養・食生活	市民がいる場に出向く
13		慢性閉塞性肺疾患（COPD）の普及啓発	毎年「市政はこだて」に折込をしている「けんしんのご案内」に、COPDの健康チェックと診療可能な医療機関一覧をまとめたチラシを追加。	喫煙	働く世代・次世代へのアプローチの強化
14		慢性腎臓病（CKD）の普及啓発	毎年「市政はこだて」に折込をしている「けんしんのご案内」に、疾患に関する情報とCKDサポートドクターズが所属する医療機関一覧をまとめたチラシを追加。	腎疾患対策	働く世代・次世代へのアプローチの強化